

## 平成 27 年度滋賀県がん診療連携協議会・第 3 回研修調整部会 議事概要

日 時	平成 28 年 3 月 1 日 (火) 18 時 00 分～19 時 10 分
場 所	滋賀医科大学医学部附属病院 第 4 会議室
出席者	滋賀医科大学医学部附属病院 (部会長: 村田副病院長、多川看護臨床教育センター准教授)、大津赤十字病院 (副部会長: 山中第一呼吸器科部長、北川看護部副部長)、滋賀県立成人病センター (副部会長: 財間副院長、下村看護部副部長、打田主査)、公立甲賀病院 (中村看護部看護師長)、彦根市立病院 (吉川診療局主任部長)、市立長浜病院 (田久保呼吸器外科責任部長、山岸看護局係長)、高島市民病院 (武田診療部外科科長、澤井外来診療看護師長)、大津市民病院 (高見総合内科部長)、近江八幡市立総合医療センター (迫副院長、嶋田(随行))、長浜赤十字病院 (中村医療社会事業部長)、東近江総合医療センター (辻川副院長)、滋賀県医師会 (大西医師)、滋賀県歯科医師会 (森田常務理事)、滋賀県薬剤師会 (瀧川介護福祉委員会委員)、滋賀県看護協会 (宮本常務理事兼教育部長)、滋賀県放射線技師会 (平田常務理事)、滋賀県臨床検査技師会 (岩井副会長代理: 松井)、滋賀県歯科衛生士会 (玉井理事)、滋賀県栄養士会 (鈴木栄養士(医療事業部)) 【オブザーバ】 滋賀県がん患者団体連絡協議会 (菊井会長、茅田さん、奥井さん) 【部会事務局】 滋賀医科大学医療サービス課 (黒瀬課長補佐、中森専門職員)
欠席者	公立甲賀病院 (山崎放射線科部長)、彦根市立病院 (木下外来科長補佐)、草津総合病院、済生会滋賀県病院 (馬場病理診断科部長)、滋賀県健康医療福祉部 (要石健康医療課がん・疾病対策室室長補佐)

### 1. 報告

#### 各部会所掌事務の改定と部会の再編について (席上配布資料)

滋賀県がん診療連携協議会第 2 回企画運営委員会において、各部会の所掌事務を見直して改定してはどうかという議論が出ている

各部会毎に担当事務を考え直して、あるいは広げるというような方向になってきている。研修調整部会については、研修、教育の企画・調整・広報等を実施しているが、それに加えて、医療に関わる全ての職種の人材育成を重点項目の中に加えるべきだという議論が出ており、また、滋賀医科大学が担当している「研修調整部会」と「診療支援部会」の 2 部会を統合してはどうかという意見も出ていたが、診療支援部会のほうは、高度な医療をもう少し踏み込んだ内容の部会にして行こう、研修調整部会は、研修、教育、人材育成をして行こうというものであり、内容が異なるので、2 部会がそれぞれ内容を見直していくという方向で上げさせていただいている。

この内容に関しては、今後の企画運営委員会、協議会で議論されて行くもので、来年度は未定であるが、本研修調整部会が実施していく中身が変わって行くということをご承知おき願いたい。

前回 10 月 15 日の議事概要を確認した。

## 2. 議題

### (1) 平成27年度の取組について

#### 1) がん関係フォーラム、講演会等開催予定、受講人数について(資料1-1、-2、-3)

今年度開催された、開催医療圏別、分野毎の講演会、研修会等の過不足を実施済みの講演会等の参加人数、満足度等を参考に検討し、来年度開催の参考にさせていただきよう願いました。

開催医療圏毎に、1-1、1-2の実施内容等について、参加者数、満足度等も見ながらの意見、次年度に考えておられる点等について報告された。

(大津) 全体的な平均に近いと思っている。

胃がん、大腸がんが少なく、肺がん、乳がん、肝臓がんが多い傾向になっている。前回と比較して、分布の変化が少ないので、マンネリ化しているのかなと感じている。湖西地区が頑張っておられる。

(湖南) 胃がん、大腸がんは少ないが、罹患数が多いので実施していきたい。

湖南ネットワークミーティングを2ヶ月に1回程度持ち回りで実施し、地域連携を図っている。

(甲賀) 5大がんを含めて少ない状況が続いている。担当するスタッフも少ない状態が続いているので厳しい状況ではあるが、バランスよくできているのではないかと感じている。関心を持ってもらえる催しを実施していきたい。

(東近江) 院内では、年2回市民公開講座を実施している。

近江八幡市立総合医療センターと東近江総合医療センターが連携して実施していきたい。

(湖東) 市民がんフォーラムでは、肺がん、前立腺がんを取り上げた。

5大がんが一巡して他に回っているのかなと思っている。  
緩和をしっかりと実施している。

(湖北) 5大がん等に関するものは一巡したので、それ以外の緩和、パス、薬物療法等に振っている状況である。

(湖西) 医師数が少ないので、肺がん、皮膚がん、前立腺がん等の講演がまだされていないが、来年は力を入れていきたい。コ・メディカルは頑張ってもらっている。来年度は医師に頑張ってもらおう。

データはまだ入っていないところもあるが、数値を見ると、満足度は比較的高いので、質の高い内容の濃い催しをしていただいていると感じている。

今後においても、研修会、講演会等を開催される場合、出来るだけ参加者も多い、満足度も高い内容になるようご尽力いただき、今後ともデータを取っていただき報告をしていただくようお願いしたい。

また、支援病院が指定されている地域においては、拠点病院・支援病院が協力して実施等していただくようお願いしたい。

#### 2) 看護ワーキングが行うがん看護研修の実施について

(資料2)

多川看護WGリーダーより説明、報告。

研修Ⅰは、市立長浜病院開催で、延べ331名、全12講義の修了者は15名であった。  
研修Ⅱは、10月1日から1月29日の間に、各拠点病院において実施し、1月29日に、7名の修了者により閉講式を行った。滋賀県がん診療連携協議会から修了証を発行していただいた。

平成26年修了生のフォローアップ研修を12月4日に実施し、修了者7名にはがんの徽章を授与した。

分布図で、修了者数・分布を説明。ほぼ全ての医療圏で全課程修了者が出ている。

今年度も日本がん看護学会において、がん看護研修の取り組みについて、報告、発表した。

がん看護研修は、まさに人材育成そのもので、毎年着実に計画的に進めていただいている。引き続きよろしくお願ひしたい。

### 3) 国立がん研究センターの研修について

(資料3)

前回決定した受講申込の順番を確認した。

#### ①がん化学療法医療チーム養成指導者研修

今年度、彦根市立病院が申込を行ったが選考されなかったため、来年度、再度、彦根市立病院に挑戦していただく。その次は市立長浜病院、長浜赤十字病院の順番に申込んでいただく。

#### ②地域におけるがん化学療法研修実施にかかる指導者養成研修

今年度、希望病院は無し。

#### ③地域で抗がん剤治療調剤に携わる薬剤師を育成するための指導者養成研修

前回、募集要項は未定のまま、次のとおり順番を決定した。

成人病センター、市立長浜病院、公立甲賀病院、長浜赤十字病院の順とした。

今年度開催はないので、決まった順番で申し込みをしていただく。

来年度の国立がん研究センターの研修予定は、まだ公開されていないので、公開され次第、調整が必要な研修についてはメールでお知らせする。

## (2) 今年度各団体の取組結果と28年度の取組予定について

(資料4)

各団体の今年度の取組結果と28年度の取組予定について、次のとおり報告があった。

(滋賀県医師会)

年1回滋賀医学会総会を開催しており、本年は11月14日にピアザ淡海で開催される。

現時点では、がんに関する催しはない。郡、市の医師会において実施されているものは把握し切れていないが、催しがわかればお知らせする。

(滋賀県歯科医師会)

- ・全国共通がん医科歯科連携講習会（日本歯科医師会作成のDVDによる講習会）2回開催（H27.6.25、H27.11.5）

歯科医療従事者が、医科との連携でがん患者の口腔ケアを行ううえで必要な「がん治療」に関する基礎的事項、および口腔ケアの実際を研修し、がん患者が適切な口腔ケアを受けるた

めの人材確保を目的として実施した。研修を受けた者で、希望者には「口腔ケア」が実施できる医療機関であることを登録し、医科からあるいは病院歯科から依頼を受けて、一般の医療機関で、がん患者の口腔ケアを実施している。

- ・健口いきいきフォーラム・歯トフル淡海2015 (H27.11.8 於 ショッピングプラザアピア) 口腔がん検診の啓発のための市民公開講座「健口いきいきセミナー ～お口のできるガンのはなし～ (講師 東近江総合医療センター歯科口腔外科 堤 泰彦 先生)」や県民及び市民向けに「お口の相談」等を湖東歯科医師会と共催して開催した。

28年度

- 1) がん医科歯科連携のさらなる推進のため、会員への情報提供
- 2) 口腔がん検診の啓発のための公開講座および歯科相談

(滋賀県薬剤師会)

- ・滋賀県薬剤師会認定在宅ホスピス薬剤師のフォローアップ研修会の実施
  - ①H27.8.23 (日) 10:00～12:30
  - ②H27.11.15 (日) 12:45～17:30
- ・医療用品共有システムおよび在宅医療推進のための薬局機能情報サイトの継続運用
  - ◎システム内DS・備蓄掲示板のリニューアルに向けての検討・調整
- ・滋賀医大および成人病センターで開催されたがん関連研修会への参画
- ・抗がん剤調製研修会の実施
  - ①H28.1.23 (土) 14:30～16:30
  - ②H28.2.21 (日) 10:00～12:00
  - ③H28.3.13 (日) 10:00～12:00

28年度

- ・滋賀県薬剤師会認定在宅ホスピス薬剤師のフォローアップの実施
- ・医療用品共有システムおよび在宅医療推進のための薬局機能情報サイトの継続運用
- ・滋賀医大や成人病センター等で行われるがん関連研修会への参画
- ・抗がん剤および無菌調製研修会の開催

(滋賀県看護協会)

- ・「看護フェア 2015」平成27年5月10日(日) 栗東芸術文化会館さきらがん相談支援員による「がん関連相談」コーナー開設し相談を受けた。
- ・看護師職能委員会Ⅱによる7圏域における在宅ケアを支える看護職員研修会として「看取り」の研修会を開催(地区支部との連携)
  - 東近江・湖東・湖北圏域:12月5日(土)41名 甲賀圏域:12月19日(土)19名 湖西圏域:1月9日(土)56名 大津・湖南圏域:1月30日(土)23名
- ・第7地区(湖西)支部 事例検討会 平成27年10月1日(木)「がん患者の在宅支援について」高島病院より2事例 参加者 87名(アドバイザー:大津赤十字病院より緩和ケア認定看護師、がん疼痛看護認定看護師)

28年度

「看護フェア 2016」平成28年5月8日(日) ピエリ守山 2F ピエリホール  
がん相談支援員による「がん関連相談」コーナーを開設予定。  
看護協会は、平成27年度は地域における在宅見取りを支援してきた。

がん領域の専門看護師および認定看護師が各圏域に誕生しており、平成28年度は、その人材を活用し、また地域包括ケア推進をする上での人材育成、地区活動支援を進めたい。現在、各地区（圏域）において出前講座、研修会等の開催について企画検討中である。

(滋賀県放射線技師会)

- ・年3回学術研修会を開いた。

1回目は肝胆膵がん、2回目はがんの転移検索の紹介、3回目はがんに関する放射線治療の話を市民公開講座という形で開催した。アンケートも取って、満足度も概ねよかったという結果が出ている。

28年度

- ・6月に救急をテーマの話し、11月に血管の話し、1月にがんの話とすることで進めている。その他専門研究会という形で医療従事者が対象になるが、乳がんの話とか消化器に関する話等で計画を進めている。

さらに放射線治療に関する研修会が今までなかったので平成28年度中に会を開催するという計画を進めている。

(滋賀県臨床検査技師会)

大きく3つの取り組みを実施

- ・滋賀県の健康フェスティバルに参加してがんの啓発活動を行っている。

1つ目は長浜で342名に参加いただいた。2つ目は東近江で108名に参加いただいた。3つめは湖南市で292名に参加いただいた。4つ目は大津で444名に参加いただいた。

- ・検査技師会主催で、検査と健康展 232名、満足度調査で良かったが91%であった。
- ・11/7子宮がん検診従事者研修を開催し24名参加いただいた。9/5乳がんに関する講演会を共同開催し40名に参加いただいた。

28年度も今年度と同様に実施する予定である。

(滋賀県歯科衛生士会)

- ・がんをテーマに研修会を開催

日時：平成28年3月6日(日) 13時30分から

場所：ピアザ淡海

内容：口腔がんについて(仮)

講師：角熊 雅彦氏 公立甲賀病院歯科口腔外科部長

\*定員 約60名 対象 歯科衛生士

- ・「周術期口腔衛生管理」について歯科衛生士の立場から人材育成するプログラムの立上げについて28年度も継続していく。

その他28年度の研修会の予定は、調整中であるが、化学療法を受けられる方の口腔ケアという形で衛生士がどのように関わっていけるかというあたりで勉強会を開催使用と思っている。

(滋賀県栄養士会)

今年度は、がんの特化したものはなかった。

がん病態栄養専門管理栄養士の資格認定制度が確立し、6名が認定されているので、このあたりを中心にして、来年度、がんと嚥下障害、低栄養等をふまえた研修会を企画して行こうと働きかけている。

### (3) 研修調整部会の取り組み評価（最終評価）について

(資料5)

前回、第2回の部会で中間評価をしていただき、滋賀県がん診療連携協議会企画運営委員会で報告した。資料5に基づき最終評価について検討した。

支援病院の役割、連携の検討、分野ごとの講演会の過不足の検討、フォーラム等の情報一覧表示項目の検討、看護研修の実施などがアクションプランになっていて、それに対して実際どうだったかというもので、前回の時には、ほぼ計画通りに行っているが、支援病院の役割、連携の検討に関してさらに踏み込む必要があるだろうということで、「B」の評価にしたところである。

最終的に今年度の最終評価をすることになるが、講演会、研修会も実施していただきそれに対する評価もしていただいているし、件数も各地域ごとに増えてきているので、予定通り、計画通り、順調に進んでいると思っている。

また、支援病院との連携・協力関係について、より進めていただきたいという文書を発行させていただいたり、協力関係も少しずつ進んでいると思えるので、最終評価は(A)と判断することとした。

### (4) PDCAサイクルについて

(資料6)

各部会においてPDCAサイクルの指標を作り、評価、改善をしていくこととされており、今年度の当部会の計画項目を「各医療機関、団体が主催する講演会、研修会等の満足度と参加人数」としている。

フォーラム・講演会等開催情報一覧表の表示項目に、講演会等の案内の載っているホームページやチラシにリンクを貼り、サイトから情報を得やすくし、また、毎月、講演会等の開催情報の最新の情報と、実施した講演会等の満足度や参加人数をご報告いただき、結果として報告いただいたものに関しては全体的に満足度は高い状況になっているのでPDCAを順調に回しているものとする。

改善して行くこととしては、すべての催しの報告をいただけていないので、参加人数を増やして満足度をより高めること、さらに、拠点病院と支援病院の協力体制をより高めて行くことを継続の改善プランとして、企画運営委員会、協議会に報告することとした。

### (5) その他

#### 1) 第7回滋賀県がん医療フォーラム アンケート結果について

(資料7)

協議会事務局より近江八幡市の滋賀県男女共同参画センターで開催した第7回がん医療フォーラムについて次の報告があった。

まず、第7回がん医療フォーラムの開催にあたり、協議会関係団体の皆様へ、チラシの周知、講師、スタッフの参加等に尽力いただいたことに対する謝辞があった。

また、次年度第8回以降の実施についても協議会企画運営委員会でテーマ、内容を検討して実施したいと思うので引き続き協力いただきたい旨依頼された。

今回で第7回目になった滋賀県がん医療フォーラムは参加者数が309名となり、昨年度、草津市のクリアホールで就労支援をテーマにして開催したが、雨天で、病院協会の催しとも重なったことにより197名の参加で、今年は100名以上多くの方に参加いただいた。

今回の広報は、開催地の近江八幡市および隣接地に重点的に集中した結果、広報したところから多くの方に来ていただいた。なお、重点的に広報したわけではないが大津市から多数（14%）参加いただいた。

年齢構成は、一般的にがん罹患者が増えると言われている60歳以上が過半数を超えていて、昨年度の就労支援のテーマのときは60歳以上が全体の32パーセントであったことから、設定テーマによって年齢層が異なるので、次年度以降は、分析して効果的な周知に努めていきたいと思っている。

参加区分は、一般の方が60%、その他医療関係者が40%というふうになっている。

フォーラムを知った媒体は、新聞折込を含めて約半分がチラシということで手にとって見ていただける目を引く内容のものが周知には重要なことと思った。

評価は、とってもよかった、よかったの好評化が94%で、どちらでもないを含めて残り6%の方がマイナスの評価であるが、アンケート内容を見てみるとご本人が罹患している内容がないということでなおマイナスの評価があった。

また、フォーラムの感想では、国立がんセンターの若尾先生の話であるとか、医大の妊よう性、障害者のがん医療、遠隔病理診断などの普段フォーラムで取り上げることのないような内容が聞けたのでよかったといった感想があった。マイナスの感想としては、内容を盛り込みすぎてもっと時間を長くしてほしいであるとか、数を絞ってやるべきだとかの意見があった。設備面では会場の音量、照明、空調がよくない。手話が見えなかったなどがあった。

今後取り上げてほしいテーマについて、具体的ながん治療のこと、ケアに関することをして欲しい等色々いただいたので、これらを加味して来年度以降検討していきたいと思っている。

開催場所については、今回は近江八幡市で開催したが、例年、がん週間に合わせた時期に500人規模の会場の空き状況を見て決めている

## 2) 平成28年度 がん関係フォーラム・講演会等開催予定情報について (資料8)

部会事務局より、平成28年度 がん関係フォーラム・講演会等開催予定情報の提出について次の依頼をした。

当部会においては、皆様から提供していただいたがん関係フォーラム・講演会等開催予定情報をごん情報しがに掲載して情報提供している。

2月16日付で拠点病院各団体の長様宛に平成28年度 がん関係フォーラム・講演会等開催予定情報を3月31日までに提出していただくように文書でお願いしているので、よろしくお願ひしたい。

なお、掲載した情報の更新は、がん情報しがに掲載している情報提供用のエクセルファイルをダウンロードして修正追加していただき、毎月末締めで部会事務局宛に提出していただくこととしている。毎月末締めの提出依頼はとくに行っていないのでご協力をお願いしたい。

また、今年度から、催しの掲載されているサイトにリンクを張っているため、その情報とチラシを作成されていけば送付いただきたい。さらに、催しの参加人数、満足

度を把握することとしているのでこの情報も報告していただくようよろしくお願いいたします。

3) 滋賀県がん患者団体連絡協議会から、2月27日の午後に開催した近畿がんサミットについて次のとおり報告があった。

現在、アンケートを集計中であるが、200名の会場で120名が参加していただき、次期のがん対策推進計画を見据えて、現状の課題とどういふことをしたらよいかということを、医療者、患者、行政、議員、教育関係の方等がグループワークをしていただいた。大変盛況で皆さんよかったという感想をいただいている。

また、当日午前中には、ヴォーリス記念病院ホスピス希望館を舞台にした映画「いのち輝く日―ホスピス病棟40日―」を上映した。こちらは、一般の方にも参加いただき200名収容の会場が満席になった。市民の方に大変多くの関心をいただいたが、当部会の開催予定情報に掲載していなかったため今後掲載していただくようお願いする。

それと少し感じたのは、こういった情報をホームページにアップしていただいているが、先ほど、がん医療フォーラムでチラシを見て参加している方が多いと聞いたので、1ヶ月の講演会のリストを1枚のペーパーで病院においていただくとか、前倒しの作業になって大変と思うが、まとめた情報誌にしたら患者が見て選択できることになるのではよいか、これは相談支援の情報提供の範疇になるのかもしれないが、横の連携を取っていただき、患者に情報を流していただければ非常にうれしいなと感じた。

部会長から、紙ベースも重要であると感じたので、どうしたらよいか考えて行く必要があるかなと感じたとの発言があった。

## 【配布資料】

研修調整部会部会員名簿

前回議事概要（平成27年度 第2回研修調整部会 10月15日開催）

（資料1-1）平成27年度がん関係フォーラム、講演会等開催予定数

（開催医療圏別、対象者別、内容別）

（資料1-2）平成27年度がん関係フォーラム、講演会等開催予定情報 全体版

（資料1-3）内容別：その他の内訳

（資料2）平成27年度 研修調整部会 看護ワーキング研修報告

（資料3）国立がんセンター都道府県指導者研修（県の推薦必要な研修）受講予定一覧

（資料4）平成27年度 各団体取組結果と平成28年度取組予定

（資料5）滋賀県がん診療連携協議会アクションプランシート

（資料6）平成27年度滋賀県がん診療連携協議会PDCAチェックリスト

（資料7）第7回滋賀県がん医療フォーラム アンケート結果

（資料8）平成28年度 がん関係フォーラム・講演会等開催予定情報について（依頼）